社会福祉法人○○会　令和〇年度第○回評議員会議事録

　令和〇年○月○日、理事長○○○○が、評議員の全員に対して評議員会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を発したところ、当該提案につき、評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、社会福祉法第４５条の９第１０項により準用される一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第１９４条及び定款第○条に基づく評議員会の決議の省略により、当該提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。

評議員会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、本議事録を作成し、議事録作成者が署名（又は記名押印）する。

記

１　評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容

第１号議案　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

　　第２号議案　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

　　第３号議案　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

　　第４号議案　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

　　第５号議案　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

　　　：

（個別の議案内容は、別添の議案書のとおり）

２　評議員会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

　　理事長　○○○○

３　評議員会の決議があったものとみなされた日

　　令和〇年○月○日

　　評議員の全員（○名）の同意書は別添のとおり。

　　なお、提案事項について特別の利害関係を有する評議員はいなかった。

４　評議員会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

　　理事（長）　○○○○

令和〇年○月○日

議事録作成者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理事（長）　○○○○　㊞

※当該議事録に、評議員に送付した提案書（議案書）、提案に係る関係資料、評議員全員の同意書を添付し、袋とじにし、割印を押印すること。